

2014年12月3日

新日鐵住金株式会社

(株)神戸製鋼所への出資比率見直しについて

新日鐵住金株式会社（代表取締役社長：進藤 孝生）と株式会社神戸製鋼所（代表取締役社長：川崎 博也 以下、神戸製鋼）は、2001年以降の数次にわたる3社（旧新日本製鐵株式会社、旧住友金属工業株式会社、神戸製鋼）連携の強化・拡充を通じ、所期の成果をあげてまいりました。こうした連携施策を円滑かつ着実に実行し相互のメリットを追求していくため、この間、旧新日本製鐵株式会社、旧住友金属工業株式会社、神戸製鋼の3社は相互に出資してまいりました。

このたび当社は、2012年10月の旧新日本製鐵株式会社、旧住友金属工業株式会社の経営統合により神戸製鋼への出資比率が拡大したこと、事業競争力強化・海外事業拡大等の施策推進と併せ資産圧縮等による財務体質改善に取り組み中であることを踏まえ、当社が保有する同社株式214,690千株のうち50%程度を売却し、出資比率を当社の経営統合前の水準に見直すことと致します。

なお、両社の提携関係については従来通りであり、今後とも連携施策を推進し成果の発揮に取り組んでいく所存であります。

（参考）神戸製鋼の当社への出資も同様に見直される予定です。

（お問い合わせ先）総務部広報センター TEL：03-6867-2135, 2146, 2977, 5807

以 上